

成果指標等の目標値の考え方（案）

1 アンケートによる成果指標

(1) はい・いいえの回答のもの

○ 概要

昨年度 (R6) 実施したアンケート調査において、2 択の設問については「はい」、4 択の設問については「はい」又は「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合を基準値（現状値）とし、2 択の設問については「いいえ」、4 択の設問については「どちらかと言えばそう思わない」又は「いいえ」と回答した人が、6 年後に肯定的に感じてもらえるようになることを目指し、目標値を設定する。

○ 設定方法

No.	区分	目標値
1	基準値 > 60%	基準値に「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合の 1/4 を加えた数値
2	60% ≥ 基準値 > 40%	基準値に「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合の 1/6 を加えた数値
3	40% ≥ 基準値 > 20%	基準値に「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合の 1/8 を加えた数値
4	20% ≥ 基準値	基準値に「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合の 1/10 を加えた数値
5	4 のうち、「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合が 85%以上	基準値に「いいえ」又は「どちらかと言えばそう思わない」と回答した割合の 1/12 を加えた数値

(2) 認知度を図るもの

○ 概要

昨年度（R6）実施したアンケート調査において、「名前も内容も知っている」と回答した人の割合を基準値（現状値）とし、「名前は知っているが内容は知らない」又は「名前も内容も知らない」と回答した人が、6年後に名前も内容も知っている状態になってもらえるようになることを目指し、目標値を設定する。

○ 設定方法

No.	区分	目標値
6	基準値 > 60%	基準値に「名前は知っているが内容は知らない」と回答した割合の 1/8 及び「名前も内容も知らない」と回答した割合の 1/10 を加えた数値
7	60% ≥ 基準値 > 40%	基準値に「名前は知っているが内容は知らない」と回答した割合の 1/10 及び「名前も内容も知らない」と回答した割合の 1/12 を加えた数値
8	40% ≥ 基準値 > 20%	基準値に「名前は知っているが内容は知らない」と回答した割合の 1/12 及び「名前も内容も知らない」と回答した割合の 1/14 を加えた数値
9	20% ≥ 基準値	基準値に「名前は知っているが内容は知らない」と回答した割合の 1/14 及び「名前も内容も知らない」と回答した割合の 1/16 を加えた数値

2 事業シートによる実施指標

所管課と協議の上、設定する。

3 成果指標の目標値（案）

○ 基本目標 1

成果指標	現状値 (基準値)	いいえ等 の割合	区分 No.	目標値 (案)
地域福祉に関心がある町民の割合	65.0%	28.8%	1	72.2%
日頃から助けあいをしている町民の割合	33.0%	62.3%	3	40.8%
居場所がある町民の割合	96.7%	1.3%	1	97.0%
地域活動に参加している町民の割合	39.2%	60.2%	3	46.7%
ボランティアや町民主体の NPO 活動に参加 している町民の割合	11.5%	87.5%	5	18.8%
社会福祉協議会の認知度	21.0%	22.2%	8	27.0%
民生委員・児童委員の認知度	21.6%	19.5%	8	27.5%

○ 基本目標 2

成果指標	現状値 (基準値)	いいえ等 の割合	区分 No.	目標値 (案)
悩みや不安を相談する場所がある町民の 割合	86.2%	2.2%	1	86.8%
生活に必要な福祉の情報が得られている 町民の割合	38.4%	49.5%	3	44.6%
地域包括支援センターの認知度	22.9%	29.0%	8	28.7%
障がい者相談支援センターの認知度	15.4%	23.7%	9	20.8%

○ 基本目標 3

成果指標	現状値 (基準値)	いいえ等 の割合	区分 No.	目標値 (案)
成年後見制度の認知度	16.8%	38.2%	9	22.1%
市民後見人の認知度	3.8%	64.0%	9	9.7%
再犯防止推進法の認知度	1.3%	69.0%	9	7.3%
犯罪をした人等の立ち直りに協力したい と思う町民の割合	12.4%	85.8%	5	19.6%
ひきこもりという言葉の認知度	85.7%	1.3%	6	87.1%
ひきこもりという状態について誰にでも 起こりうると考える町民の割合	74.0%	26.0%	1	80.5%